

天覧山谷津田の稲作、3年ぶりに再開！

てんたの会代表 浅野正敏

2007年に「天覧山谷津の里づくりプロジェクト」がスタート、葦原の荒野と化していた田んぼを3年かけて「はんのう市民環境会議」のプロジェクトメンバーで再生しました。

里山の自然環境再生の他、環境学習の場とすることも大きなテーマのひとつで、2012年からは小学生による田植えなどの体験学習が始まり、今日に繋がっています。

新型コロナ感染拡大により、2020年、21年と自粛せざるを得ませんでした。22年は3年ぶりに稲作作業を再開しました。中止期間中も有志により手入れを続けた甲斐もあり、飯能第一小学校の児童（5年生）さんに稲作体験をしてもらうことが出来ました。



谷津田を見学する小学生



田植えの様子

田植えでの子どもたちは、1歩がなかなか踏み出せないで戸惑っている様子。通常の田んぼと違って、ここの谷津田は時を経てぬかるみが深くなり、足が泥にはまってしまうのです。で

もしばらくすると「気持ちいい〜」などと声を上げ、田んぼの泥の感触を楽しんでいました。

稲刈りでも、田んぼは相変わらずの深い泥沼状態で、刈り取り作業も四苦八苦。それでも何とか一人3束以上を刈り取り、稲の根元を麻縄で縛り、はざ木に掛けて収穫を終りました。



実った稲を刈る

田んぼ再生の範囲を小規模にしましたが、それでも収穫量は約11kgほどありました。昨年11月19日に久々の里山復活祭を開催し、ここで収穫したコシヒカリをお釜で炊いて参加者みんなで美味しく食しました。残りのお米は、自身で刈り取ったお米を味わってもらよう飯能第一小学校にもお届けしました。

ナラ枯れの進行とカエンタケ

自然観察指導員 大石章

令和4年、天覧山でのナラ枯れの顕在化も3年目となり、山は夏にもかかわらず秋のような景色になって、落枝が目立つようになったほか、新たな問題も出てきました。

1 ナラ枯れの進行

カシノナガキクイムシ（以下「カシナガ」）貫入→ナラタケ菌侵入→水を運ぶ道管破壊によるコナラ類の枯死を「ナラ枯れ」と言います。天覧山周辺では、最初は東側のコナラに被害が集中していましたが、今は天覧入りなど面的に被害が広がりました。しかし、夏に雨が多かったせいか、カシナガが入っても枯れない木も多く、前年生き残った木は多くが生きています。これは木がタン



ニンを生成して防御機能ができるためのようです。また、数は少ないもののスダジイ、シラカシに被害が拡大しています。

埼玉県レベルで見ると、これまで平野部を中心に被害が拡大していましたが、ついに長瀬町、奥武蔵山地の一部でもカシナガ侵入が確認されま



カシナガが貫入したシラカシ。黒いのはタンニン。

した。標高が高い地域にはカシナガ被害に弱いとされるミズナラが生育しており、ミズナラに被害が拡大すると山地の生態系・景観に大きな影響が及ぶことが懸念されます。

2 カエンタケ

新たな問題も出てきました。枯れたコナラの根元にカエンタケという触れただけでかぶれ、食べると死に至る猛毒というキノコが出てきました。

カエンタケはこれまで見たこともなく、そんなキノコがいきなりあちこち出てきたのは不思議です。カシナガはナラタケの胞子を運ぶのですが（実際先日ナラタケが大量に生えていました）、カエンタケの胞子は運びません。天覧山での観察では、前年までに枯れたコナラの根元周りに数cmのものが出てきましたが、その年枯れた木では見かけません。最初は赤いのですが、一定期間が経つと薄茶色に退色します。触ると堅く実が詰まった感じです。



カエンタケ

3 対策

ナラ枯れ木をすべて伐採することは現実的ではありません。道路脇など倒木被害の可能性がある木を伐採するほか、市に相談してカシナガ拡散防止対策をしましょう。そして、風の強い日には山には入らない方がいいですね。

てんた活動情報

定例的な活動は以下のとおり。中止もあるので、参加する場合は御連絡ください。

〇てんたの通常の会議・作業等

名 称	日 時	集合場所	備 考
定例会・理事会	毎月 ほぼ第2・4金曜 19:00～21:00	富士見地区行政センター	
東谷津作業	毎月 第2・4日曜 10:00～14:00頃	東谷津	雨天中止
天覧山谷津作業	毎月 後半の土or日 9:30～11:30 * 6-9月は8:00～10:30 予備日有	中央公園トイレ前(事務局:市環境緑水課)	雨天中止
モニ1000植物調査	毎月11日 8:30～昼頃	能仁寺山門前	雨天中止
モニ1000チョウ調査	4-11月 第1土曜 10:00～11:00頃	能仁寺山門前	晴天以外中止

〇東谷津

トラスト運動で取得した谷津田（1,400㎡）の再生保全のため、石窯を活用したエコツアー等も開催しながら、ビオトープ池や草原等を整備しています。



〇天覧山谷津

はんのう市民環境会議の田んぼ再生などの谷津田整備作業に毎月参画しています。コロナ対策で休止していた田んぼを再開しました。

〇会員メーリングリスト

会員用のメーリングリストがあります。イベント等の最新情報、各種案内を流します。

てんたの森へようこそ！
ボクの方達を紹介するよ！